

保育を学ぶ会 講演会 わこう村の一年

講師 鈴木 眞廣氏

千葉県富津市

社会福祉法人 わこう村

和光保育園 園長

“こどもに学んだ和光の保育” 大人とこどもの年齢の違いや 男女や障がいの違いに隔てなく
一人一人が主人公で共に生き 共に育ちあう「わこう村」の保育を語っていただきます。

参加者
募集

【開催日】 2018年12月16日(日)

【参加費】 NPO会員 500円
一般 1,000円

● 時間／会場案内 ●

14:00～16:00 那覇市民体育館 会議室
(那覇市字識名1227番地)

会場の変更がある場合がございます。出来るだけ事前にお申し込みを
お願いします。当日参加も大歓迎です。お問い合わせ下さい。

子育てひとりじゃつまらない！

村のみんなで子育て、親育ちの支え合い。

大人もこどもも「わこう村」へようこそ！

ゆったりな時間とたっぷりの経験をこどもたちに！

出会いふれあいの子コミュニティーを大人たちに！

お問い合わせ

TEL 098-886-5083

MAIL utiramiya@utiramiya.com

主催 認定NPO法人うていーらみや

《園紹介》

社会福祉法人わこう村 和光保育園



開 設：1957年4月1日
所在地：千葉県富津市小久保2209
T E L：0439-65-2772
定 員：90人
職員数：25人
受入年齢：産後57日～（産後50日～56日は
親子でなじむ保育）
敷地面積：1,794.38㎡
延べ床面積：806.3㎡
U R L：http://www.wakoh-mura.com

《園の特色》

▶ 経緯

第120年の園舎は、初代園長（現園長の父）が、旧郡街道町にあった兵舎の食堂を払い下げてもらい、1957年に移築した。
保育者主導で、週案・日案通りに展開する保育が、子どもを不自由にさせていたことに気づいて、1983年頃から子ども目線で保育の見直しを始める。
2001年度に、園舎をまだ50年は使おうと大規模修繕を施し、再々利用を決める。
親だからこそ、子どものことは一番知っていてほしいと、子どもが自分で自分を育てようとしている姿を、親に物語ることを続けてきた。そのことが、親も保育者も育ててくれたのか、子育てを支え合う「子コミュニティー」が、ようやく実を結び始めてきていることを実感する近年。

▶ 保育理念

- ・ゆったりした時間と たっぷりの経験を子どもたちに
- ・出会い ふれあい・育ち合いの 子コミュニティーを大人たちに

▶ 私たちの思い

都市化/近代化で無機質/画一的な人工物が増え、「自然」から遠ざかる人間。だからこそ自然の縁（へり）の里山で、自然のもつ多様な世界と出会って、おもしろそう、やってみたいと手の届きそうな生活道具や文化（手仕事文化）のなかまじって、子どもも大人もそれぞれにもち味の歯音がある。あてにされて、気がついたらいつの間にか生活者の一人として育っている。大人と子どもの年齢の違いや、男女や障害の違いに隔てなく、お互いを侵さず尊重して、生活者の一人として責任を引き受けながら、一人一人が主人公で共に生き、共に育ち合う「わこう村」。

▶ 地域子育て支援事業

地域子育て支援事業「もう一つのお家」（利用者と創る支え合いの子育て子コミュニティー）

保育を学ぶ会 申し込み受付票 (FAX用)

団体申し込み

団体名		連絡先☎	
氏名		氏名	

個人申し込み

氏名	連絡先☎
氏名	連絡先☎
氏名	連絡先☎

*会場の変更がある場合がございます。出来るだけ事前にお申し込みをしていただき、連絡先をお知らせ下さい。

申し込み：うていーらみや事務局に FAX かお電話でお申し込み下さい。

NPO 法人うていーらみや事務局
電話：098-886-5083
FAX: 098-835-5735

*当日参加も大歓迎です。お気軽にご参加下さい。